

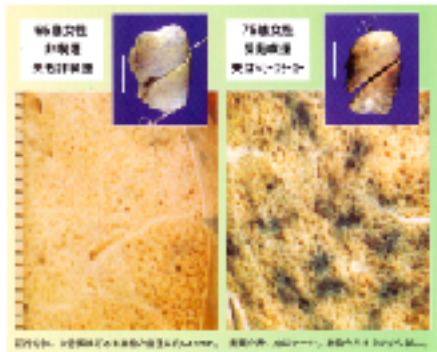
■ 岐阜環境医学研究所・座禪洞診療所
 ● 呼吸器疾患・止煙相談
 診察日：毎週 木曜・金曜
 時間：9:00~12:00、13:00~17:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄総878-16
 IP Tel:050-5201-5567
 FAX:058-296-3903
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
 http://www42.tok2.com/home/zazendoh/

第39号 2007.5.1
 毎月1回発行 座禪洞診療所 松井英介

座禪洞だより

× たばこシリーズ

- わかっちゃいるけど、やめられない - (33・最終回)
 受動喫煙を考える - め -



(2)

高橋裕子さん(奈良女子大学教授、禁煙マラソン主宰)の話。

子どもの脳細胞は発達途上にあり、ニコチンの影響を受けやすいものです。1997年から、未成年の禁煙治療に携わってきましたが、多くの子どもたちが容易にニコチン依存におちいり、その結果タバコがやめられずに苦しむのを見てきました。ニコチンパッチなど禁煙補助剤によっていったん禁煙を開始しても、喫煙の再発してしまう子どもたちが後をたちません。



子どもたちを絶対にニコチン依存者にしてはなりません。未成年も手にしやすいガムタバコは非常に危険です。教室で煙を出す子どもはそんなに多くありませんが、昼休みにガムを噛んでいてもガムタバコとはわかりません。ニコチン依存を獲得したガムタバコの使用者はしだいに煙を出すタバコにシフトしてゆきます。

こうした危険なものの販売を止めることは、私たち医療者が今、最優先でなさねばならないことです。(1) - 完 -

参考文献:(1) 箕輪眞澄・仲野暢子:緊急シンポジウム

「無煙タバコが健康か - タバコ規制条約を機会に、国内対策の前進の!」日本禁煙推進医師歯科医師連盟、2004

(2) 中村正和監修『タバコは全身病 卒煙編』少年写真新聞社、2004

[オオバコ(大葉子)]
 道ばたや空き地など、人が踏みつけるようなところに生える草。巾の広い葉に因んで、この名が付いた。漢名は車前草(シャゼンソウ)。車輪の往きかう道によく生えることによる。葉や種子(車前子)は、せき止め・利尿の薬になる。



漢方入門

(16)

于海 (Yu Hai)

「自然の影響」

先回は「天人相応」について話しました。実際、「天人相応」には「因時治宣」「因地治宣」「因人治宣」などと共通の意味があります。すなわち、「医療という一時の治療の代わりに、長期の食事療法を採用する」、さらに、「時期、風土、体質などによって治療法を変える」という考え方です。

「春に活発、夏に成長、秋に収穫、冬に貯蔵」という言葉は、植物の特徴にたとえて人体の変化を示しています。この言葉に一番合う生き物はクマです。早くも地球温暖化の現れなのでしょうか、熊が冬眠から早く目覚めるニュースがありました。そして今後、温暖化がさらに進んでいくと人体にどんな変化が起こってくるのか。漢方薬も温暖化に合わせなければならなくなるのでしょうか。

(つづく)

Violinist
岩切陽子の音楽ひろば

来月は**6月12日(火) 13:30~**

〜禁煙治療は保険診療の対象です〜

ニコチン依存を断ち切って、健康な生活を!!